



Copyright © 2016 NTT DATA INTRAMART  
CORPORATION

# 目次

---

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
- 3. ライセンス体系・課金体系
- 4. 販売条件
- 5. 製品標準価格

## 改訂情報

---

---

変更年月日	変更内容
-------	------

---

2016-08-01	初版
------------	----

---

## はじめに

---

## 前提条件

---

株式会社 NTT データ イントラマートはライセンス(使用許諾)を販売しております。製品によってライセンスの種類や使用許諾、各種販売条件が異なります。製品を正しくご利用頂くために、こちらのライセンスガイドをぜひご確認ください。

本書では、IM-ERP Real Connect for Accel Platform について記載しています。

## 本書に記載されている外部サイトのURL

---

本書内で記載されている外部URLは、2016-08-01時点のものとなります。

## 用語解説

---

次の用語について、説明の都合上、一部次のように略している箇所があります。

---

アプリケーションサーバ APサーバ

---

## ライセンス体系・課金体系

---

項目

- [ライセンス体系](#)
- [課金体系](#)

### ライセンス体系

---

WARの単位で取得頂くライセンスです。

### 課金体系

---

intra-mart Accel Platform 及び IM-ERP Real Connect for Accel Platform をインストールするAPサーバのCPU課金(1CPU=4Coreまで)です。

intra-mart Accel Platform に準じる課金体系となるため、詳細は以下のページをご確認ください。

[intra-mart Accel Platform ライセンス体系・課金体系](#)

## 販売条件

### 項目

- ホットスタンバイ/コールドスタンバイ時のライセンスについて
- デバッグサーバ用のライセンスについて
- V7.2以前の旧バージョンからバージョンアップをする場合のライセンス費用について
- ソースコード公開について
- その他条件

## ホットスタンバイ/コールドスタンバイ時のライセンスについて

ホットスタンバイの場合はライセンス課金対象となりますが、コールドスタンバイの場合はライセンス課金対象外となります。



### コラム

コールドスタンバイとは、intra-mart Accel Platform 及び IM-ERP Real Connect for Accel Platform をインストールし、同一ライセンスのWARが同時に起動していない状態とします。

## デバッグサーバ用のライセンスについて

開発環境用に IM-ERP Real Connect for Accel Platform ライセンスを購入している場合に限り、そのライセンスをデバッグ環境に適用することを認めます。

(本番環境用にご購入頂いたライセンスをデバッグサーバ用のライセンスに適用することは認めておりません。)

## V7.2以前の旧バージョンからバージョンアップをする場合のライセンス費用について

- 保守加入の場合

バージョンアップライセンスについてはライセンス費用の7掛けの費用で提供致します。

- 保守未加入の場合

新規にライセンスをご購入頂きます。

## ソースコード公開について

ソースコードは公開しておりません。

## その他条件

- intra-mart Accel Platform の全エディションで動作します。
- IM-ERP Real Connect for Accel Platform はSAPと連携するアプリケーションを構築する際にご利用いただける製品です。

## 製品標準価格

---

製品標準価格は以下のページをご確認ください。

[製品標準価格](#)



### コラム

年間保守費用については弊社営業または特約店にお問い合わせください。